品質向上と時間短縮で
学生証の発行作業を劇的改善

キヤノンのカラーカードプリンターには学生証の発行業務に適している理由があります。

50名分の学生証を
約1分で発行できます（片面印刷の場合）

キヤノン純正プラスチックカードは、
ボールペンで直接記入&スタンプ押印も可能だから、
通学定期乗車券購入兼用の学生証を効率的に発行できます

プラスチックカードの学生証だけでなく、紙にも印刷できるから
名刺、職員証や図書カードの印刷にも活用できます

学務システムからCSVエクスポートし
ImageCreate SEから印刷

学務システムからCSVファイルにエクスポートし、
ImageCreate SEからCSVファイルを参照し差し込み印刷

カラーカードプリンター

学務システムから
直接発行

学務システムからカード
プリンターへ直接印刷※

※学務システムがカード印刷に対応している必要があります。

今なら

プリントサンプル無料プレゼント

名刺、カード、ハガキ、封筒プリントセットとお役立ち資料
印字品位の確認にぜひご活用ください。

http://cweb.canon.jp/cardprinter/sample/index.html

※プリントサンプル無料プレゼントは予告なく終了する場合がございます。あらかじめご了承ください。

●Canon、Canonロゴはキヤノン株式会社の登録商標です。●本紙に記載されている会社名、
商品名は、一般に各社の登録商標または商標です。●記載の内容は2015年12月現在のものです。
●弊社の都合により予告なく変更させていただく場合がありますのでご了承ください。

製品に関する情報はこちらでご確認いただけます。

Home Page キヤノン ビジネスソリューションホームページ
canon.jp/solution

●お求めは信用のある当社で

2015年12月現在

Canon キヤノンマーケティングジャパン株式会社
〒108-8011 東京都港区港南2-16-6 CANON S TOWER

Change Success Story

学校法人 瀬木学園 愛知みずほ大学 様

× キヤノンマーケティングジャパン株式会社

出力時間が数時間から数十分まで短縮し
忙しい年度末の作業負荷も大きく軽減

都心にほど近い、名鉄本線神宮前駅から徒歩10分。
学校法人瀬木学園の一角として愛知みずほ大学短期大学部とともに
瀟洒なデザインの都市型キャンパスで運営される愛知みずほ大学は、
豊かで活力のある健康社会に貢献する人材の育成を目指して
1993年に創設された比較的新しい大学である。
全館に無線LANを配備するなどIT対応も盛んな同大学では、
学生証や職員証などを発行するために
数年前よりカードプリンターを使用してきたが
近年、経年劣化もあり、さまざまな不具合が目につくことに。
新しい機器への買い替えを考えていた。

Client Profile

学校法人瀬木学園 愛知みずほ大学　Aichi Mizuho College

- URL　：http://www.mizuho-c.ac.jp
- 本部所在地：愛知県名古屋市瑞穂区春敲町2-13
- 学園創立　：1940年4月
- 学生・生徒総数：1,969人（高等学校含む）※
- 教職員数　：131人（高等学校含む）※

※2015年5月1日現在

「度重なる不具合を受け カードプリンターの買い替えを検討」

左:早川 幸恵 様　右:高橋 徹 様

CHAPTER 1

学園創立から70余年。
医学的な学風の下、養護教諭や栄養士の養成を通じて国民の栄養向上や児童生徒の体位向上、
女子の地位向上などに貢献してきた歴史を持つ学校法人瀬木学園。
その傘下で、社会の著しい変化に対応し、
健康科学を基本とする人間科学の専門知識・技術の修得を目指して1993年に建学されたのが、
愛知みずほ大学である。
同大学では、かねてから学生証や職員証の発行にカードプリンターを使用していた。
学校職員の方々はたびたび文部科学省などに出向くことがあり、
そんな時、自分の証明書として有効なのが職員証なのだという。事務局の高橋氏は次のように語る。

「カードプリンターは以前から使っていましたが、インクリボン方式だったために文字がつぶれやすく、特に小さな文字に関しては外部の方からも見にくいとよく指摘されていました。また、購入してから年数が経ち、ローラーの劣化による読み込みエラーやカードの詰まり、プリント時に線が入るといった不具合も出てきていました。そこで、そろそろ買い替え時だろうという話になったのです」。

「複数のメリットが決め手となり 後継機としてインクジェットを選択」

CHAPTER 2

経年劣化などによる不具合がいよいよ深刻化し、新しい製品への買い替えを検討。
いくつかの製品が候補に上がる中、最終的に選ばれたのが
キヤノンのカードプリンターCX-G2400と専用ソフトウェアのイメージクリエイトSEだった。
選定に際しては、何よりもインクジェット方式であることが決め手になったと早川氏は語る。
「他のメーカーも入念に検討しましたが、インクジェット方式はキヤノンさんの製品だけでした。購入前、実際にデモを見せてもらいましたが、6～8ポイントの細かい文字もつぶれず、読みやすかったですし、印字スピードも以前よりもずいぶんと早いなという印象でした。また、全色一体型のインクリボンだと、たとえ使っていない色があっても途中で捨てなければなりませんが、インクジェットなら単色ごとに交換できるからローコスト。おまけに、キヤノンさんの製品は印刷時の余白が少なく、用紙ギリギリまでデザインできるのもポイントが高かったですね」。
もともと、OA機器の納入などでお付き合いがあり、その対応力に好印象をお持ちいただいていたことから、デモの後、即決で導入が決定した。

「作業時間が大幅に短縮され廃棄の際のリスクや手間も解消」

CHAPTER 3

「実際に業務で使用してみての感想としては、とにかく短時間でつくれて便利だなということですね。単純計算でいくと、前のプリンターと比べておよそ1/10くらい。3～4時間かかっていた作業が、20～30分で終わる計算です。何しろ年度末の一番忙しい時期につくるので、1時間でも30分でも短縮したいというのが本音ですし、その点、50枚/分というスピードは非常に助かっています」。
また、インクの廃棄についても、以前と比べて格段に楽になったと語る高橋氏。
個人情報保護が重要な責務となる中、
名前や住所などの情報が残ってしまう印刷済みインクリボンの廃棄は
どこの組織でも非常に厄介な問題となっており、中にはインクリボン専用シュレッダーを
購入したり、わざわざ融解業者に頼むというところもあるほど。
愛知みずほ大学でも以前ははさみでわざわざリボンを切り刻んでから
シュレッダーにかけていたということで、そうした手間が一切不要となり
情報漏えいの心配もないインクジェット方式の導入は大きな満足につながっている印象だ。

「今後の可能性として図書カードとの統合も検討」

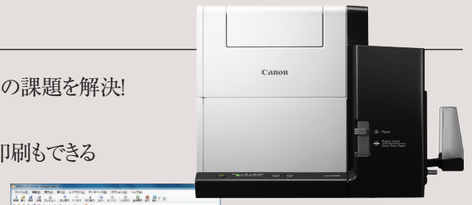
CHAPTER 4

具体的なデータ作成の手順としては、まず願書に記載されたデータから、試験を実際に受けた人、
合格を出した人、合格手続きをした人と絞られ、学務システムからExcelにはき出される。
そこから必要な情報を抽出し、
別途スキャナで読み込ませた写真とともに専用ソフトウエアで加工されていくのだが、
フォントも滑らかで、デザイン性の高いカードが簡単につくれるとあって、
ソフトウエアの使い勝手に関しても高橋氏は非常に満足しているという。
最後に、今後の展開は? という問いかけに対し、
「学生証の他に図書館ではバーコード付きの図書カードを発行しているのですが、2枚のカードを保有してもらうのも不便ですし、イメージクリエイトSEには学籍番号を入れておけばそれをバーコードやQRコードに変換してくれる機能もあるようなので、いずれは両者を統合したいと考えています」と答えてくれた高橋氏。
バーコードやQRコードを使用した管理は、読み込み機器のコストも含め、
ICよりもリーズナブルに導入できることから、導入先の規模や目的によってはおすすめのシステム。
カードプリンターを業務効率化のみならず、
学生の利便性向上にも役立てる愛知みずほ大学の今後の取り組みに注目である。

▶導入 SOLUTION

「COLOR CARD PRINTER CX-G2400」

プラスチックカードプリンター・IDカードプリンター・名刺プリンターをお探しの方の課題を解決!
名刺やショップカードなどの紙メディアの美しい印刷に加えて、
社員証や証明書カードなど高級感のあるプラスチックカードやシール紙への印刷もできる
1台3役の高精細&高速コンパクトカラーインクジェットプリンター。



印刷スピード	インクコスト	カスタムサイズ	解像度
名　刺 50枚/分 プラスチックカード 50枚/分	名　刺 約0.3円～/枚	幅: 51～ 58mm 長さ: 81～ 91mm、 157～172mm	1200dpi

簡単操作と多機能を兼ね備えた デザイン作成ソフトウエア 「ImageCreate SE」
オプション